平成30年度 国土技術政策総合研究所 技術提案評価審査会(第2回) 議事概要

日時: 平成31年3月1日(金) 15:00~17:00

場所:三田共用会議所 出席委員:別紙の通り

1. 平成30年度の実施結果について

(1) 主な内容

- ① 平成30年度のコンサルタント業務ほかの発注実績について報告
- ②平成30年度の技術提案評価の実施結果について、以下を報告。
 - 契約方式別技術提案評価件数、個別審査会の審査会開催状況。
 - 個別審査会において、全ての技術提案評価について妥当と確認された。
 - 全ての技術提案評価について、競争参加者からの苦情申し立てはなかった。

(2)委員からの意見

特段の意見はなく、実施結果について確認された。

2. 平成31年度の入札・契約の取り組みについて

(1) 主な内容

平成31年度の入札:契約の取り組みについて、以下を提案。

- ①働き方改革への取り組み
- 引き続き、早期の発注手続きと履行期限の平準化に取り組む。
- ・プロポーザル方式、総合評価(標準型)の特定(評価)テーマ設定数について、 1テーマ設定とする発注額を1000万円以下から2000万円以下に上げて、 取り組みを継続
- ・ 実施方針等の提出様式の枚数削減/採点結果に関する説明書の改訂
- ワンデーレスポンス、ウィークリースタンス、ワークライフバランスの取り組み を継続
- 簡易公募型プロポーザル方式における「拡大型」の原則採用の継続
- 情報システム改良業務における「参加者の有無を確認する公募手続き」の活用を 継続

②品質確保対策

- ・建設コンサルタント業務において、従来価格競争としてきた案件を総合評価落札 方式(簡易型)に原則的に移行
- ・建設コンサルタント業務の総合評価落札方式に履行確実性評価を採用
- ③競争環境の確保

従前から取り組んできた競争性を確保するための取り組みを継続

④入札契約の実施概要

・建設コンサルタント業務、工事、役務の評価項目・配点等は従前どおり継続

(2)委員からの意見

特段の意見はなく、入札・契約の取り組みについて了承された。

3. 平成31年度の技術提案評価審査会運営について

(1) 主な内容

- 個別審査における事前抽出審査を提案
- ・今後の取り組みとして、東京開催時のWeb会議、開催会場の臨機の設定を提案

(2)委員からの意見

- 個別審査会における事前抽出審査については、今後の検討課題とされた。
- そのほか、今後の取り組みについては了承された。

以上

平成30年度 国土技術政策総合研究所 技術提案評価審査会 委員名簿

H31, 3, 1

	所属	役職	氏名	全体会議
AE				
会長	首都大学 東京都市環境学部	教授	宇治 公隆	出席
委員	筑波大学 システム情報系	教授	金久保 利之	出席
	東京理科大学 理工学部	教授	菊池 喜昭	出席
	東京工業大学 環境・社会理工学院	教授	北詰 昌樹	出席
	埼玉大学 大学院理工学研究科	准教授	小嶋 文	欠席
	東京工業大学 環境・社会理工学院	准教授	真田 純子	出席
	宇都宮大学 農学部	教授	執印 康裕	欠席
	筑波大学 システム情報系	准教授	白川 直樹	出席
	東海大学 工学部	特任准教授	鈴木 美緒	出席
	東京大学 生産技術研究所	准教授	関本 義秀	欠席
	筑波大学 システム情報系	教授	武若 聡	欠 席
	筑波大学 システム情報系	准教授	谷口 綾子	欠席
	千葉工業大学 創造工学部	教授	寺木 彰浩	欠席
	横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院	教授	中村 由行	欠席
	東京大学 大学院工学系研究科	准教授	樋野 公宏	欠 席
	茨城県霞ヶ浦環境科学センター 筑波大学	センター長 名誉教授	福島 武彦	出席
	筑波大学 システム情報系	准教授	藤井 さやか	欠 席
	東京都市大学	名誉教授	村上和男	出席
	東洋大学 理工学部	教授	村野 昭人	出席

全体会議:出席者 10名 欠席者 9名